

48CH POE NVR

RAID 0/1/5/6/10

24*POE PORTS

NDAA COMPLIANT

MS-N7048-PG : N7000シリーズ 48ch 4K Pro PoE NVR

48ch一括管理。RAID対応と圧倒的帯域で描くエンタープライズ監視

最大1200万画素(12MP)録画と400Mbpsの広帯域に対応。RAID 0/1/5/6/10によるデータ保護と、メイン機故障時に予備機が即座に引き継ぐ「N+1 Hot Spare」機能を搭載し、大規模施設での無停止運用を実現します。

24ポートPoE内蔵。AI顔検知とANPRを統合したインテリジェント中枢

24個のPoE給電ポートを内蔵し施工性を劇的に向上。AIベースの顔検知、人数カウント、車両ナンバープレート認識 (ANPR) を一括管理し、膨大なデータから目的のインシデントを瞬時に抽出します。



RAID 0/1/5/6/10 対応

ディスク故障時でも録画を継続し、データ消失を防ぎます。4基のHDDスロットにより最大40TBの冗長化ストレージを構築可能。

24ポート給電用PoE

外部スイッチなしで24台までLANケーブル1本で直結給電 (最大200W)。施工コストと保守ポイントを削減する大規模案件の最適解。

4K/60Hz UHD出力

HDMI経由で4K/60Hzの滑らかな高精細表示。12MPカメラのポテンシャルを最大限に活かしたリアルタイムモニタリングが可能。

HTML5 ストリーミング

プラグイン不要でEdgeやChrome、Safari等から直接プレビュー。クライアント側のPC環境を選ばず、柔軟な遠隔管理体制を構築。

AI顔検知 & ANPR管理

顔認証や車両情報のインテリジェント検索を一元化。複数拠点のアラームや統計データを統合し、管理業務の効率を飛躍的に高めます。

ANR 録画欠落補完

ネットワーク障害時にカメラ側SDカードへ録画を退避。復旧後にNVRへ自動転送・補完し、通信トラブル時の欠損を許しません。

System Integration Benefits

- ✓ **政府案件にも対応するNDAA準拠**：米国防権限法に準拠。重要インフラや官公庁、大規模病院の厳しい要件を確実にクリア。
- ✓ **データ保護の多層化**：RAIDによる内部冗長、Hot Spareによる装置冗長、ANRによる通信冗長の三重防護でミッションを完遂。
- ✓ **施工工期の大幅削減**：24ポート内蔵PoEにより、電源工事とスイッチ設定の工数を半減。プラグ＆プレイで即座に運用開始。
- ✓ **1.5U ラックマウント設計**：標準的なサーバーラックへの収容に最適化。金属筐体による優れた放熱性と堅牢性。

Technical Specifications

ビデオ/オーディオ 入出力	
最大入力チャンネル数	48-CH
帯域幅 (RAID有効時)	Incoming: 200Mbps / Outgoing: 200Mbps (最大320Mbps)
HDMI/VGA 出力	HDMI(最大4K/60Hz) / VGA 独立出力対応
同時再生能力	6*4K@30fps / 24*1080P@30fps / 48*720P@30fps
記録・ストレージ・保護	
録画解像度	12MP/8MP/6MP/5MP/4MP/3MP/1080P/720P 等
ディスクインターフェース	4 * SATA HDD (3.5インチ), 合計最大 40TB
冗長化・保護	RAID 0/1/5/6/10, N+1 Hot Spare, ANR (自動録画補完)
外部インターフェース・一般	
PoE給電ポート	24 * RJ45 10/100Mbps (最大 200W, IEEE 802.3af/at)
アラーム / シリアル	16入力 4出力 / RS-485, RS-232ポート装備
インテリジェンス	顔検知, ANPR, POS統合, 人数カウント, 各種AI VCA
寸法 / 重量 / 設計	440(W) × 390(D) × 66.8(H) mm / 4.89kg / 1.5U Standard

FAQ：実運用に関するご質問

Q: 本製品の「NDAA準拠」とは何を意味しますか？

A: 米国の国防権限法 (National Defense Authorization Act) の基準を満たしていることを示します。特定の政府規制対象企業の部品・技術を使用していないため、公共施設や重要インフラ、政府関連案件でも安心してご採用いただけます。

Q: 48台のカメラを全てPoEで給電できますか？

A: 本機の内蔵PoEポートは24ポートです。24台までは直接給電可能ですが、残りの24台は外部のPoEスイッチを介してLANポートへ接続する必要があります。

Q: RAID構成にすると、実際に利用可能なデータ帯域は変わりますか？

A: はい。RAID構成時は計算負荷等の影響により、入出力の推奨帯域幅がそれぞれ200Mbpsとなりますが、データの冗長性と高い信頼性が確保されます。

Milesight IPカメラシステム設計・販売

株式会社 セキュリティハウス西東京

〒192-0033 東京都八王子市高倉町7-10

TEL 042-646-0171 / FAX 042-646-1874



security-house.biz